

予防接種

**インフルエンザの流行に備えて
インフルエンザの予防接種を開始します**

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

流行シーズン前の12月までに、インフルエンザの予防ワクチンを接種しましょう。

**インフルエンザに
かからないためには**

■ 流行前のワクチン接種

インフルエンザは、1月上旬から3月上旬にかけて流行します。ワクチンを接種して十分な効果を維持する期間は、接種をしてから約2週間後から約5カ月間とされています。流行シーズン前の12月までに接種を完了しましょう。予防の基本は、流行前にワクチンを接種することです。

■ 外出後は手洗いとうがいを

一般的な感染症の予防のためにも効果的です。

■ 適度な室温を保つ

空気が乾燥すると、鼻や喉の粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適度な湿度(50～60%)を保つことも効果的です。

■ 十分な栄養とバランスの良い食事
体の抵抗力を高めるために、十分

な休養とバランスのとれた食事を日頃から心掛けましょう。

■ 人混みや繁華街への外出を控える
インフルエンザが流行してきたら、特に高齢者や慢性疾患を抱えている人、疲れ気味の人や睡眠不足の人は、人混みや繁華街への外出を控えた方が良いでしょう。

■ 接種期間 10月1日(土)～12月31日(土)
(開始日は、各医療機関にご確認ください)

■ 対象年齢 1歳以上

年齢	回数(間隔)
1歳以上12歳以下	2回(2～4週間)
13歳以上64歳以下	1回または2回(2～4週間)
65歳以上	1回

■ 自己負担額 1,000円

■ 持っていくもの
・保険証、免許証などの住所確認ができるもの
・母子健康手帳

■ 接種医療機関 (医療機関への電話予約が必要です)

下記以外にも菊池郡市内(菊池市、合志市、大津町)で接種できる医療機関があります。詳しくは保健予防係までご確認ください。町が契約した医療機関以外で接種する場合は、接種費用助成の対象にはなりませんのでご注意ください。ただし、65歳以上および60歳以上64歳以下の人で、心臓、腎臓、呼吸器機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害に身体障害者手帳をお持ちの方は、菊池郡市内以外の医療機関で接種を希望する場合は、事前の申請が必要ですので保健予防係までお問い合わせください。

	医療機関	電話番号	所在地	
町	熊本リハビリテーション病院	232-3111	曲手	
	東熊本第二病院	232-3939	井口	
	本多内科胃腸科医院	232-2021	馬場楠	
	菊陽台病院	232-1191	津留	
	ふじおか内科	232-7550	下原	
	古川医院	232-1566	上津久礼	
	よしもと小児科	233-2520	緑陽台	
	矢野医院	232-5266	新町	
	仁誠会クリニック大津	232-9595	古閑原	
	菊陽病院	232-3171	鉄砲小路	
町内	てらしま小児科医院	232-5151	三里木	
	松岡耳鼻咽喉科医院	232-5011	三里木	
	宮内内科皮膚科医院	232-8383	三里木	
	河野内科クリニック	233-1717	三里木北	
	笹原整形外科医院	232-1165	武8町内	
	武蔵しもむら医院	339-7561	武8町内	
	たがち内科循環器科	233-3588	光3町内	
	ちが産婦人科医院	232-9131	中尾	
	町外	仁誠会クリニック光の森	285-3466	光3町内
		菊陽レディースクリニック	213-5656	新山
光の森脳神経外科内科		232-7711	光6町内	
なみかわ小児科医院		293-1163	大津町	
さとう医院		293-2550	大津町	
みやの小児科		248-5800	合志市	
山岡胃腸科クリニック		248-9001	合志市	
温耳鼻咽喉科医院		248-6188	合志市	
まつもとこどもクリニック		338-8960	合志市	
江上小児科医院		339-0331	熊本市	
町外	千年内科・小児科医院	339-1551	熊本市	
	上原胃腸科外科小児科クリニック	337-3884	熊本市	
	西村クリニック	337-6600	熊本市	
	三嶋内科	339-6000	熊本市	
	なかむらファミリークリニック	339-1711	熊本市	
	山城外科胃腸科	338-2676	熊本市	
	みねとまクリニック	337-3370	熊本市	

※医療機関の都合により変更となる場合がありますのでご了承ください。

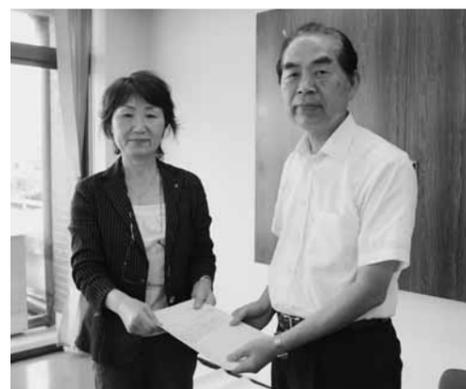
農業

**農業者の意見を伝えるため
農業委員会から町へ建議**

菊陽町農業委員会 ☎(232)4924

農業政策についての建議

農業委員会では、本年1月に各種農業団体の代表農業者との意見交換会を実施し、出された意見を取りまとめて3月に町へ建議する予定でしたが、東日本大震災の発生、TPP問題への対応や戸別補償問題など、国の農業施策の見通しが不透明であったことから、延期していました。しかし、意見交換会で取りまとめた農業者の意見は、町政への切実な思いが詰まっており、ぜひ来年度以降の予算編成や町政に反映させたいと考えられ、8月25日に次の項目について建議し、併せて町議会にも同様に要請しました。



▲後藤町長へ建議書を提出



▲大塚議長へ要請

- ① 農政の課題
戸別所得補償の補償差とTPPの今後の対応要請。
- ② 都市農業と食育
菊陽産農畜産物のPRと食育に伴う食材の利用推進。
- ③ 農村環境整備促進
農地・水・環境保全事業の事務簡素化と環境美化に係る対応要請。
- ④ 農業委員会体制の整備強化
農業委員の活動予算確保と電算システムの整備強化。



▲畑一面にひまわりが咲き誇る

**耕作放棄地に
ひまわりとコスモスの花**

農業委員会では、耕作放棄地防止景観美化活動として本年5月末、町内4カ所(国道道路2カ所、さんふれあ西側、菊陽バイパス沿い)にひまわりとコスモスの種を植えました。除草作業、追肥や消毒を行い、8月初旬から開花をはじめ、畑一面がひまわり畑となりました。
耕作放棄地に花を植えるのは、本年度2年目になり、夏と秋はひまわりとコスモス、春は菜の花が咲き、皆さんの目を楽させています。
耕作放棄地は、放っておけば「荒れた土地」ですが、しっかり管理をすれば「人々が潤いを感じる土地」になります。10月末には、菜の花を植える予定です。お近くをお通りの際はぜひご覧ください。

**菊陽町婚活パーティーを
開催します**

本年も農業後継者とのパーティーを開催します。進行はテレビやラジオでおなじみのMEGさん。盛りだくさんの内容で参加をお待ちしています。

- 期日 12月4日(日)
 - 内容
① さつまいも収穫とトラクターの試乗体験
※雨天時は餅つきと餅ピザ作り
 - ② 「さんふれあ」の温泉入浴とレストランで交流会
 - 女性の申込期間
11月7日(月)～11月22日(火)
 - 主催 菊陽町農業後継者結婚対策協議会
 - 後援 菊陽町、菊陽町農業委員会、JA菊池菊陽中央支所青壮年部
- ※詳細は「広報きくよう」11月号に掲載します。

★告知★
今年も農業後継者とのパーティーを開催します。
・さつまいも収穫とトラクターの試乗体験
・雨の時は、餅つきと餅ピザ作り
・その後は、「さんふれあ」の温泉入浴とレストランであれやこれやの交流会!

女性の募集期間
11/7～11/22

詳しくは11月のきくよう広報に掲載します。

主催：菊陽町農業後継者結婚対策協議会
後援：菊陽町、菊陽町農業委員会、JA菊池菊陽中央支所青壮年部
連絡先：096-232-4924 (農業委員会)